

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社 平賀
コード番号 7863
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中前 圭司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 上出 真太郎 TEL (03) 3991-4541
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 7,557 | 10.3 | 402 | 4.0 | 461 | 4.9 | 313 | △6.1 |
| 2023年3月期第3四半期 | 6,850 | 8.2 | 387 | △7.9 | 440 | △1.9 | 333 | 18.6 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-----------------|------------------------|
| 2024年3月期第3四半期 | 円 銭 108.55 | 円 銭 — |
| 2023年3月期第3四半期 | 円 銭 115.19 | 円 銭 — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------------|--------------|-----------|-----------------|
| 2024年3月期第3四半期 | 百万円 7,315 | 百万円 3,720 | % 50.9 | 円 銭 1,290.97 |
| 2023年3月期 | 6,586 | 3,369 | 51.2 | 1,166.69 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,720百万円 2023年3月期 3,369百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|----------|-------------|----------|--------------|--------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2023年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 30.00 | 円 銭 30.00 |
| 2024年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — |
| 2024年3月期(予想) | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 30.00 | 円 銭 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|-------|------|----------------|
| 通期 | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| | 9,300 | 3.2 | 460 | 0.2 | 530 | 1.3 | 370 | △6.5 | 127.81 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期3Q | 4,015,585株 | 2023年3月期 | 4,015,585株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期3Q | 1,133,581株 | 2023年3月期 | 1,127,171株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期3Q | 2,885,097株 | 2023年3月期3Q | 2,895,744株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | P. 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | P. 2 |
| (3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明 | P. 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | P. 4 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P. 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P. 4 |
| 3. 四半期財務諸表及び主な注記 | P. 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | P. 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | P. 7 |
| 第3四半期累計期間 | P. 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | P. 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | P. 8 |
| (5) セグメント情報 | P. 8 |
| (6) 重要な後発事象 | P. 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるマクロ経済環境は、新型コロナウイルス感染症による需要供給面への影響が解消しつつあるものの、消費者物価指数の上昇、各国の金融政策の変動に伴う景気減速の懸念、地政学リスクの高まりなど不透明感が一層増しております。

当社の主要クライアントである小売業界においては、物価上昇による消費者の購買意欲の低下や、業種・業態の垣根を超えた競争の激化、労働需要の逼迫、物流コストの増加など、一層の工夫と対応が求められる厳しい事業環境が続いております。

また、当社のサービスの一つである印刷事業の業界においても、デジタル化の加速による紙媒体の需要減少、原材料の供給面での制約や価格の高騰など、引き続き厳しさを増しております。

このような状況の中、当社は2023年4月より、「小売流通の今日を見つめ、明日をデザインする。」を新たなミッションに掲げ、「Retail Tech Innovation 販促のあらゆる不満や不便、不足を解消し、小売の課題解決が日本一得意な会社へ」という中期ビジョンのもと、様々な施策の実行と検証を進めました。

営業面では、コンサルティングを通じて顧客の課題解決に共に取り組みました。具体的には、マーケティングデータに基づきターゲット別に販促手法を変えるアプローチや、販促効果の見える化でできる効果検証サービスにより、販促施策の精度と効果の向上を支援しました。また、販促物の出稿・校正業務を一元管理するシステムの提案で、顧客の生産性改善もサポートしました。

このような付加価値の高いサービスを強化拡大することで、新規の顧客開拓や事業領域の拡大、既存顧客の囲い込みを進めました。

生産面では、当期8月より生産管理の強化と社内業務改善のために、新基幹システムNEXT-COREの稼働と、併せて決裁業務の電子化を進めました。更にRPAなどを活用して制作作業の省力化と品質チェックの自動化を進めることで、人的ミスを減少させるとともに、スタッフの負担軽減を進めました。

原材料等のコストアップに対しては、引き続き価格転嫁を含めた機動的なプライシングコントロールを実施するとともに、材料の購買手法や取扱い品目の見直しを実施しています。

人材面では、前期より人的資本形成と中長期の成長を見据えた、全社規模のリスキリング研修を実施しています。また、埼玉工場では、作業を分析してムリ・ムダ・ムラを無くすことを目的とした「生産革新プロジェクト」を進めております。

こうした人的・設備両面への積極的な投資により、業務の効率化と人材の育成を促進し、企業価値を向上させ利益を積み上げられる体制を整えております。

以上の結果から、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は新規顧客開拓や既存顧客への新商材の提案効果が現れた結果、75億57百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。

利益面では、第3四半期に入り付加価値の高いカテゴリーの売上拡大や、生産性改善が順調に進んだことにより、営業利益は4億2百万円(前年同四半期比4.0%増)、経常利益は4億61百万円(前年同四半期比4.9%増)、四半期純利益は3億13百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。

今後も、企業活動を通じて、小売の経営課題を芯から解決に導き、収益の増加と、新たな挑戦による成長への取り組みを継続し、持続的な成長が実現できる強い企業を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、43億30百万円(前事業年度末は39億91百万円)となり、前事業年度末と比べ3億38百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、現金及び預金が1億45百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が3億70百万円、未収入金が86百万円、その他に含まれている前払費用が22百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、29億85百万円(前事業年度末は25億94百万円)となり、前事業年度末と比べ3億90百万円増加いたしました。その主な要因といたしまし

ては、有形固定資産が1億48百万円、無形固定資産が79百万円、投資有価証券が1億89百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、27億21百万円(前事業年度末は23億83百万円)となり、前事業年度末と比べ3億37百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、未払法人税等が15百万円、賞与引当金が80百万円、その他に含まれている未払金が38百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が2億41百万円、電子記録債務が1億47百万円、その他に含まれている未払消費税等が16百万円、その他に含まれている未払費用が54百万円、その他に含まれている預り金が15百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、8億74百万円(前事業年度末は8億33百万円)となり、前事業年度末と比べ40百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、長期借入金が30百万円減少したものの、その他に含まれている繰延税金負債が78百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、37億20百万円(前事業年度末は33億69百万円)となり、前事業年度末と比べ3億50百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が2億26百万円、その他有価証券評価差額金が1億24百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

2024年3月期の通期の業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2023年12月31日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,315,311 | 2,169,861 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,194,440 | 1,564,804 |
| 電子記録債権 | 51,799 | 57,991 |
| 商品及び製品 | 37,905 | 35,121 |
| 仕掛品 | 93,815 | 86,241 |
| 原材料及び貯蔵品 | 97,594 | 102,180 |
| 未収入金 | 152,616 | 238,980 |
| その他 | 50,007 | 76,829 |
| 貸倒引当金 | △1,609 | △1,609 |
| 流動資産合計 | 3,991,880 | 4,330,401 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 340,582 | 338,341 |
| 土地 | 598,103 | 598,088 |
| その他(純額) | 384,448 | 534,762 |
| 有形固定資産合計 | 1,323,134 | 1,471,192 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 80,657 | 160,353 |
| 無形固定資産合計 | 80,657 | 160,353 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 525,511 | 714,892 |
| 破産更生債権等 | 4,905 | 4,905 |
| 投資不動産(純額) | 617,077 | 604,704 |
| その他 | 48,431 | 34,370 |
| 貸倒引当金 | △4,905 | △4,905 |
| 投資その他の資産合計 | 1,191,020 | 1,353,967 |
| 固定資産合計 | 2,594,812 | 2,985,512 |
| 資産合計 | 6,586,693 | 7,315,913 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 700,355 | 942,196 |
| 電子記録債務 | 689,601 | 836,950 |
| 短期借入金 | 450,000 | 450,000 |
| 一年内返済予定長期借入金 | 40,512 | 40,512 |
| 未払法人税等 | 69,964 | 54,758 |
| 役員賞与引当金 | 21,107 | 15,867 |
| 賞与引当金 | 166,326 | 85,637 |
| その他 | 245,555 | 295,172 |
| 流動負債合計 | 2,383,422 | 2,721,093 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 232,952 | 202,568 |
| 退職給付引当金 | 512,182 | 504,616 |
| その他 | 88,257 | 167,066 |
| 固定負債合計 | 833,392 | 874,251 |
| 負債合計 | 3,216,814 | 3,595,344 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2023年12月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 434,319 | 434,319 |
| 資本剰余金 | 415,947 | 415,947 |
| 利益剰余金 | 2,941,576 | 3,168,101 |
| 自己株式 | △570,541 | △570,579 |
| 株主資本合計 | 3,221,303 | 3,447,789 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 246,590 | 370,793 |
| 土地再評価差額金 | △98,014 | △98,014 |
| 評価・換算差額等合計 | 148,575 | 272,779 |
| 純資産合計 | 3,369,878 | 3,720,568 |
| 負債純資産合計 | 6,586,693 | 7,315,913 |

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 6,850,274 | 7,557,748 |
| 売上原価 | 5,372,019 | 5,965,258 |
| 売上総利益 | 1,478,254 | 1,592,490 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 353,219 | 427,630 |
| 賞与引当金繰入額 | 82,265 | 33,870 |
| 退職給付費用 | 8,242 | 9,350 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 16,049 | 13,973 |
| その他 | 631,234 | 704,808 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,091,011 | 1,189,632 |
| 営業利益 | 387,243 | 402,857 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 16,016 | 18,419 |
| 受取家賃 | 7,392 | 7,837 |
| 作業くず売却益 | 14,065 | 13,940 |
| 不動産賃貸収入 | 31,500 | 31,500 |
| その他 | 10,085 | 7,905 |
| 営業外収益合計 | 79,060 | 79,603 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,954 | 4,314 |
| 不動産賃貸原価 | 14,820 | 14,810 |
| その他 | 4,406 | 1,639 |
| 営業外費用合計 | 26,180 | 20,763 |
| 経常利益 | 440,123 | 461,697 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 25,765 | 181 |
| 受取補填金 | 2,000 | - |
| 特別利益合計 | 27,765 | 181 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 2 |
| 固定資産除却損 | 0 | 2,225 |
| 特別損失合計 | 0 | 2,228 |
| 税引前四半期純利益 | 467,888 | 459,650 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 96,682 | 122,552 |
| 法人税等調整額 | 37,639 | 23,920 |
| 法人税等合計 | 134,322 | 146,473 |
| 四半期純利益 | 333,565 | 313,177 |

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。
- (5) セグメント情報
当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。
- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

以 上